

本機種は、本体内のリターンズpring（ピストン部・替刃部）がないのでspring交換の必要がありません。

マグネットが内蔵されており、オートスイッチ（エアシリンダー用センサ）を取り付けることで動作制御が可能です。

ご使用の際、この取扱説明書を必ずお読みください。
また、必要な時、取り出して読めるように大切に保管してください。
安全に、正しくお使いいただくために下記のことを遵守してください。

注意



- 1) 作業中に替刃に触れたり、替刃周辺に手指を近づけないでください。
- 2) やむなく手指を近づける時は、安全のため必ずエア源をストップしてから行ってください。
- 3) 作業をしない時は、必ずエア源をストップしておいてください。
- 4) 切断作业时、切断物の切りクズが飛んで目に入る恐れがありますので安全メガネを使用してください。
- 5) 能力以上（使用目的以外）での作業は行わないでください。
- 6) 強い磁気を帯びているものに近づけないでください。マグネットが破損する恐れがあります。

■替刃の交換方法（図1参照）

安全のため必ずエア源を止めてから行ってください。

- 1) 替刃が開いた状態でエアをストップしてください。

注意：替刃が閉じている状態は、本体内にエア一圧がかかっている状態であるため、替刃交換ができません。必ず、本体内のエアを開放してから交換してください。

替刃交換時は、替刃が開いた状態にあり非常に鋭利な刃物になっていますので、十分に注意してください。

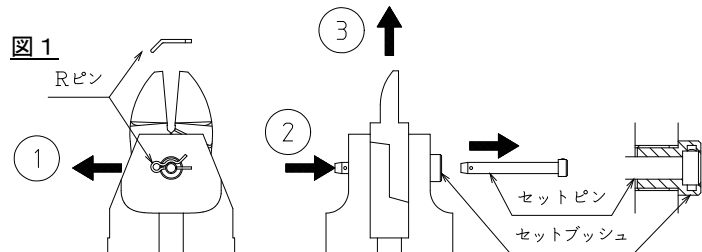
- 2) Rピンを抜いてください（図1-①）
- 3) セットピンを矢印方向から押して抜いてください（図1-②）
- 4) 替刃を矢印方向に抜いてください（図1-③）
- 5) 取り付けは替刃を開かせた状態で本体にまっすぐにはめ込み、セットピンを差し込んでRピンを止めてください。

注意：セットピンを差し込む場合、セットピンの頭がセットブッシュの穴部に完全に入り込むまで押し込んでください。セットピンはボール及びOリングでホールドしてあり通常Rピンなしでもご使用出来ますがセットピンにショックや抜く力が加わる恐れのある場合は必ずRピンをご使用ください。

（Rピンは抜き取りやすい形状に加工してあります。）

- 6) 替刃を取り付け後、エアを通し2～3回作動させてください。

図1



お願い

■御使用方法

- 1) 必ずフィルターを通した水分を含んでいないエアを使用してください。
- 2) 十分なエアを供給出来るように、エア源のバルブは全開にしてください。
- 3) 作業前に替刃の摺動部に注油してください。
- 4) 使用空気圧は下記の範囲内で使用してください。
（指定空気圧範囲外での使用における故障の責任は負いません。）

使用空気圧

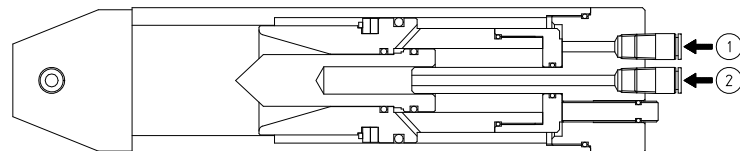
0.5～0.6MPa

■本体エア供給方法

四方口電磁弁が四方口フットバルブで作動させてください。

当社製品、四方口フットバルブFV80が御利用いただけます。

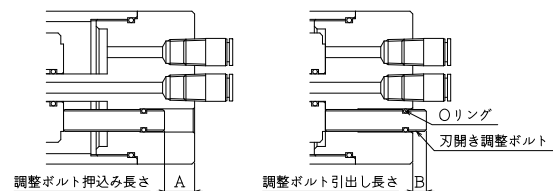
ニップル①・②にエアホースを接続してください。ニップル①は替刃が閉じる・ニップル②は替刃が開くニップルへ接続するエアホースの外径はφ6です。



■刃開き調整方法

- 1) 調整ボルトを右方向に回し締めて行くと、刃開きが小さくなっていきます。
- 2) 調整ボルトの調整は下記寸法A、Bの範囲内で行なってください。
調整ボルトをA寸法以上に押込むとOリングが破損してしまいます。
また、B寸法以上引出すとOリングが外れエア漏れを起こします。

A	B
11 mm	5 mm



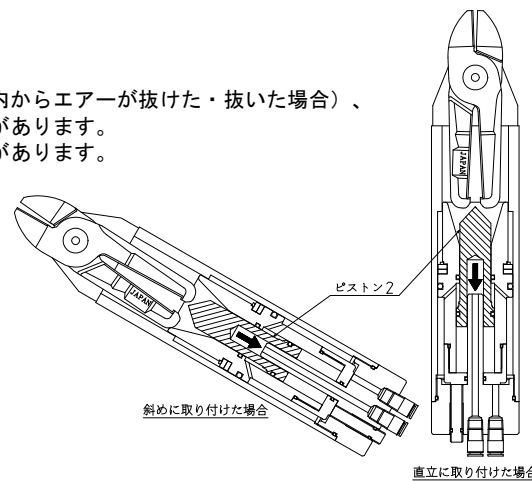
■本体の取り付けについての注意

本体を直立及び斜めで取り付けた場合

作業を終了しエア源をストップした時（本体内からエアが抜けた・抜いた場合）、ピストン2が下方に下がり、替刃が閉じる場合があります。

水平に取り付けた場合でも少し替刃が閉じる場合があります。

替刃が閉じている場合、本体にエアを通した時点で替刃が開きますので注意してください。



- 1) オートスイッチを取付溝に沿って移動させます (図2-①)
- 2) インジケータランプの点灯位置と消灯位置を検出します (図2-②、③)
ランプが点灯している範囲が動作範囲となります。
- 3) 動作範囲のおよそ中央にオートスイッチを取り付けます (図2-④)
- 4) 必要に応じて、別売のオートスイッチ取付板を使用し、固定してください。
(締め付けすぎるとオートスイッチの破損の原因になります。)

図2

1

オートスイッチ取付溝

4

φ4

4.5

4.5

24.5

オートスイッチ取付例

2

インジケータランプ点灯位置

インジケータランプ

3

インジケータランプ消灯位置

4

オートスイッチ取付位置

[illegible]

This exploded view diagram illustrates the assembly of the pump. The components are numbered as follows:

- 1: Main pump housing
- 2: Motor shaft
- 3: Intermediate shaft
- 4: Pin
- 5: End cap
- 6: Seal ring
- 7: Seal ring
- 8: End cap
- 9: Seal ring
- 10: End cap
- 11: Pin
- 12: Pin
- 13: End cap
- 14: Pin
- 15: Pin
- 16: Pin
- 17: Pin
- 18: Pin
- 19: Pin
- 20: Seal ring
- 21: Seal ring

組立図

The diagram illustrates the assembly of the device. The main assembly shows the body (1, 2), pistons (3, 12), rings (4, 5, 6, 9, 10, 11), and various pins and washers (7, 8, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21). A side view shows the internal components from a different angle. A detail view shows a locking mechanism with a key and a pin.

品番	部 品 名	品番	部 品 名	品番	部 品 名
1	本体A	8	リング	15	ブッシュ
2	本体B	9	リング	16	リング
3	ピストン1	10	リング	17	Rピン
4	セットピン	11	ニップル	18	刃開き調整ボルト
5	リング	12	ピストン2	19	リング
6	リング	13	キャップ	20	マグネットリング
7	リング	14	セットブッシュ	21	同心止め輪

お問い合わせ先：大阪オフィス
TEL (072) 850-0091 FAX (072) 850-0082
ホームページ URL: <http://www.muromoto.co.jp>

